

農林水産省
補助金
2次公募の
ご案内!!

令和2年度(補正) 加工食品の国際競争力強化に向けた 食品製造イノベーション推進事業「モデル実証事業」

食品加工産業、外食産業まで、公募対象を拡大!!

【農林水産省 食品製造業向け生産性向上補助金】

食品製造業における先進的取り組みで、同業者を刺激するような具体例(モデル)を生み出すことを目的としています。

ロボット、AI、IoTなどの先端技術を製造現場に複数導入し、生産コスト低減や安定生産に向けた、生産工程の自動化や遠隔での製造モニタリング、品質管理、安全管理など一連のシステムについての活用実証、もしくは基盤的・標準的技術で業種横断的な機器・システムの開発・構築といった活用実証を図る取り組みを支援します。

2次公募の事業者は、食品加工産業、および外食産業(店舗、セントラルキッチン含む)を対象とし、幅広い応募を募ります。

AIと設備を
組み合わせ...

複数の工程の
設備を連携 など

公募期間

2021年6月1日(火)～7月16日(金)まで。 7月16日(金)17:00 必着
※書類の窓口への持参は受け付けません。 ※必ず発送履歴の追える方法で提出してください。

公募区分
補助金上限

①コンソーシアム

補助率:2分の1以内 / 補助金上限: **5,000万円/コンソ**

※食品製造事業者、機械メーカー、情報関連企業、研究機関、コンサルタント、食品製造業関係団体等を構成員とするコンソーシアムが、基盤的・標準的技術で業種横断的な機器・システムの開発・構築などを行い、活用実証を図る取り組みを通じて生産性向上を図る計画を対象とします。

↑ 設備やシステム条件等、複数社で共同検討・実証する場合

②食品製造事業者

補助率:10分の3以内 / 補助金上限: **3,000万円/社**

※食品製造事業者が主体となって、人手不足の解消や生産コストの低減、経営管理能力向上のためのロボット、AI、IoTなどの技術の導入による生産効率向上など、革新的で新規性のある技術の活用実証を通じて生産性向上を図る計画を対象とします。

↑ 仕様、設備等ある程度定まっており、単社で実証する場合

採択企業数

複数社。

※採択企業数および導入設備投資規模などを鑑み、総合的に判断いたします。

※補助金上限および補助率は、1社当たりの金額をお約束するものではありません。

詳細情報

以下のサイトからご確認ください。 ⇒『JMAC 補正 食品製造』で検索できます。

<https://www.jmac.co.jp/news/news/info20210412.html>

令和2年度 補正予算

加工食品の国際競争力強化に向けた
食品製造イノベーション推進事業
「モデル実証事業」2次公募 案内

公募期間: 6月1日(火)～7月16日(金)

補助上限: コンソーシアム 5,000万円
食品製造事業者 3,000万円

JMAC 株式会社日本能率協会コンサルティング



スマートフォンからの
Webアクセスはこちら

【お問合せ先、資料提出先】 ※お問合せはメールでお願いします。

〒105-0011

東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル7F

株式会社日本能率協会コンサルティング

(R2補正)食品製造イノベーション推進事業 事務局 寺脇・伊藤宛

メールアドレス r2koubo_jmac@jmac.co.jp